

「わたしたちの生活と政治」①(P6、7)

名前()

・教科書 P6 を見て、下の写真の建物の名前を書きましょう。



ここは日本の政治の中心地です。

政治とは、(① 選挙)で選ばれた人たちが、(② よりよい社会)にするために必要なことを決定し、実現することです。

政治は、人々のさまざまなくらしや願いと結びついて行われています。



<この学習で考えること(めあて)>

わたしたちのくらしと政治は、どのように結びついているのでしょうか。

(③ 身のまわりのこと)から調べ、考えましょう。

～チャレンジ問題～

- ・右の写真は国会議事堂の写真です。
- ・国会議事堂は(④ 千代田)区にあります。
- ・最寄りの駅は(⑤ 国会議事堂前駅)です。



では、問題です。

- ・麻布小学校を出発して国会議事堂に行くためには、どのような交通手段(徒歩含む)が考えられます。行き方と、かかる時間を調べてみましょう。

(行き方) *麻布小学校から国会議事堂まで(例:14)分

例1:麻布小学校→六本木一丁目駅から溜池山王駅まで電車→徒歩で国会議事堂まで

例2:国会議事堂まで歩く。(22分)

「わたしたちの生活と政治」②(P8、9)

名前()

交差点の写真です。車や、歩く人が守らなければならない交通ルールを、3つ見つけましょう。



1、 例1:車は左側の車線を走っている。

2、 例2:歩行者は歩道を歩く。

3、 例3:歩行者も車も信号を守っている。

ドッジボールやおにごっこなどでも守らなければならないルール(きまり)があるように、わたしたちのまちの中や生活の中にもたくさんのきまりがあります。

それらは「住みやすい社会を願う人々の思い」から作られています。日本の国や国民生活の基本を定めたものが(④ **日本国憲法**)です。わたしたちのくらしはすべての(⑤ **法**)や(⑥ **きまり**)は、(⑦ **日本国憲法**)にもとづいています。

～チャレンジ問題～

自分の身の回りにはどのようなきまりがあるか、さがしてみましょう。

例:1 **ごみの収集日や、分別の仕方などが決まっている。**

例:2 **学校や家には火災報知器があります。**

例:3 **川や湖にごみをすててはいけない。**

「きまり」があるのかはなぜか、考えてみましょう。

例:**みんなが安全で快適にくらすため**

「わたしたちの生活と政治」③(P10、11)

名前()

めあて 日本国憲法の基本的な考え方を知ろう。

1、日本国憲法はどのようにしてできたのでしょうか。

・太平洋戦争が終わった後(① 1946)年に公布されました。



<基本的な考え方>

1:国の政治は国民の(② 代表者)が行い、政治がもたらす幸福や利益は(③ 国民)がうけること。

2:(④ ^{しゅけん}主権)は国民にある。

3:政府の行為によって、再び(⑤ 戦争)が起こらないように決意する。



日本国憲法の3原則



- | |
|--------------------------------|
| 1(⑤ 国民主権)…政治の主人公は国民 |
| 2(⑥ 基本的人権の尊重)…生まれながらの権利を大切にする |
| 3(⑦ 平和主義)…二度と戦争をしない |



<大切>

「基本的人権(きほんてきじんけん)」とは何か、言葉の意味をチェックしましょう。



だれもが生まれながらにしている、(人間らしく生きる)ための権利

～チャレンジ問題～

日本国憲法の 3 原則が、実際の生活とどのようにつながっているのか、具体例を3つ考えてみよう。

例	道路に、ボコボコしたマークがあります。それは目の不自由な人のために作られています。
1	例1:18 才になったら投票に行くことができます。それによって政治に参加できます。
2	例2:芝公園には「平和の火」があります。平和の大切さを考えるきっかけになります。
3	例3:安全に道路を使えるように、自転車レーンができました。

